

実験医学

広告掲載のご案内

2018年
3月号
Vol.36 No.4

拝啓 貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、実験医学2018年3月号を右記内容にて発行いたします。つきましては、貴社の優秀な機器・試薬・サービス・書籍等をアピールする場として本誌面をぜひご活用いただきたく、広告掲載のご案内を申し上げます。

敬具

ページ広告			
掲載面	刷色	スペース	掲載料金 (税別)
表紙4	4色	1P	300,000
表紙2	4色	1P	250,000
表紙2対向	4色	1P	200,000
表紙3	4色	1P	200,000
表紙3対向	4色	1P	150,000
	1色	1P	110,000
前付	4色	1P	150,000
	1色	ブリード版	165,000
中付 (記事中)	4色	1P	150,000
	1色	1P	110,000
後付	1色	1P	90,000
		1/2P	55,000
差込 (持込み)		1枚	200,000
タイアップ広告 (記事広告)	4色	2P	380,000

*写真修正・図案・版下・製版等は実費をいただきます。

INFORMATION 1枠 (1/3P) あたり	
掲載内容	掲載料金 (税別)
人材募集 (企業研究員など)	40,000
セミナー・研究会等の告知	20,000
共同研究・技術講習会の告知	20,000
試薬・機器・サービス等のキャンペーン	40,000
サンプル・デモ機等のモニター募集	40,000

●年間掲載での割引 (掲載面問わず、事前申込の場合のみ適用)

広告回数 (回/年)	3回	6回	12回
割引率	3%	5%	10%

発行概要

- 発行部数 : 12,000部
- 発行日 : 2018年 2月 20日 (火) 予定
- 広告申込概要 B5判オフセット印刷
 申込締切日……2018年 1月 12日 (金)
 原稿締切日……2018年 1月 17日 (水)
※日程は変更になる場合がございます
 ※広告の掲載内容を確認させていただく場合がございます

【モノクロ広告】データ※またはポジフィルム (膜面：下 133線)
 1頁 ……天地 220 mm ×左右 150 mm
 1/2頁 ……天地 105 mm ×左右 150 mm

【カラー広告】データ※または4色分解ポジフィルム (膜面：下 175線)
 1頁 ……天地 220 mm ×左右 150 mm
 ブリード版 ……天地 257 mm ×左右 182 mm
 表紙 4 ……天地 192 mm ×左右 150 mm
 表紙 4 ブリード ……天地 202 mm ×左右 160 mm

※入稿形式 (データの場合) : Adobe Illustrator
 使用したOSとソフトのバージョンをご明記下さい。
 データは必ずアウトライン化して下さい

【発行元】株式会社 羊土社 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-5-1 TEL 03-5282-1211 FAX 03-5282-1212 URL http://www.yodosha.co.jp/	【広告総代理店】株式会社 エー・イー企画 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋別館4F TEL 03-3230-2744 FAX 03-3230-2479 E-mail: adinfo@aeplan.co.jp
---	--

広告掲載申込書

下記の通り、「実験医学 (2018年3月号)」に広告掲載致します。 年 月 日

貴社名： TEL： FAX：

所在地：〒

担当者名： 所属 E-mail：

掲載場所： 頁/枚 掲載料金：

支払方法： 支払日：

特集

実験医学2018年3月号 (Vol.36 No.4) 広告のご案内

羊土社

Mycの多機能性はどこまで解ったか

古典的がん遺伝子の再発見がもたらす生命の新しい理解 (仮題)

企画／奥田晶彦 (埼玉医科大学ゲノム医学研究センター)

関連キーワード・技術

- ◆がん遺伝子 ◆転写因子 ◆iPS/ES 細胞 ◆発生・再生 ◆分化・増殖 ◆エピゲノム
- ◆トランスクリプトーム ◆プロテオーム ◆メタボローム ◆シーケンス (RNA-, ChIP-, Hi C-Seq)

古くは「がん遺伝子」、またiPS細胞誘導の山中因子の1つとして有名な転写因子Myc. 古典的なテーマと思われがちですが、近年Mycの標的遺伝子がゲノムのおよそ15%にも及ぶことが明かされ、ほぼすべての生命科学・医学研究者にとって無視できない重要な遺伝子と認識されるようになってきました。本特集ではMycの多様な機能と、さらにいかにその多機能性が制御されるのかを、それぞれ別分野の最前線で活躍される研究者に多角的に紹介いただきます。

▶ 特集の詳しい背景は、裏面をご覧ください

◆ 概論 (最近のMyc研究の世界の動向をふまえて) 奥田晶彦 (埼玉医科大学)

◆ B細胞性急性リンパ性白血病・リンパ腫におけるMyc 杉原英志 (筑波大学), 佐谷秀行 (慶應義塾大学)

◆ メタボローム (ワールブルグ効果) とMyc 曾我朋義 (慶應義塾大学)

◆ がん幹細胞におけるMycに対するユビキチンライゲース 中山敬一 (九州大学)

◆ 神経系腫瘍におけるMyc 末永雄介, 中川原章, 横井左奈 (千葉県がんセンター研究所)

◆ 精子幹細胞におけるc-Mycの機能 田中 敬 (メディコン), 篠原隆司 (京都大学)

◆ iPS細胞誘導におけるc-MycとL-Mycの違い 中川誠人 (京都大学)

◆ ES細胞におけるc-Myc 奥田晶彦 (埼玉医科大学)

本号へのご出稿のポイント

● 正常な発生や再生 (細胞増殖・分化) から, がんにおける機能など基礎研究の幅広い分野の読者が期待されます

● さらに, 古典的な有名遺伝子研究のアップデートは臨床医や創薬研究者も興味を引くテーマです

● 特集内容にあわせて, 求人・共同研究の募集, セミナー開催, キャンペーン・製品デモを告知できます (INFORMATIONコーナー. 詳細は裏面へ)

特集：Mycの多機能性はどこまで解ったか

古典的がん遺伝子の再発見がもたらす生命の新しい理解 (仮題)

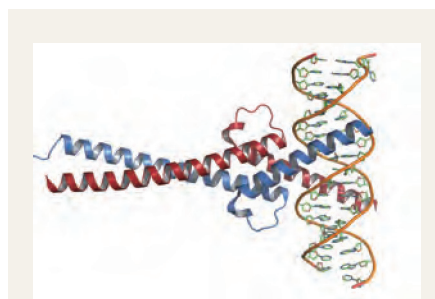
企画／奥田晶彦 (埼玉医科大学)

本特集テーマの企画の背景

Myc(ヒトではc-Myc, N-Myc, L-Mycの3つのパラログが存在)は、バーキッリン腫瘍を代表とする様々ながんで変異が見つかっている古典的がん遺伝子です。iPS細胞の誘導に用いられた山中4因子の1つがc-Mycだったことから解るように、細胞増殖や細胞周期に関わる転写因子として知られてきました。ヒトには約1,800の転写因子があると言われていますが、ゲノム上の実に15%もの遺伝子の発現を調節するグローバル転写因子である、というのがMycを特別たらしめる特徴です。「標的遺伝子が多種多様であるがゆえ様々な生命現象に関わり、がんを引き起こす重要な因子」。大雑把に思われますが、これがMycの古典的な理解でした。

ところが昨今、HiC-Seqやトランスオミクス解析といった新技術の力を得て、Myc研究の解像度が上がり、興味深い知見が続々明らかになっていきます。分化多能性の維持、減数分裂/体細胞分裂のスイッチング、がん細胞の代謝変容や免疫チェックポイント分子PD-L1の発現誘導……などの重要イベントが、確実に、そして支配的に、Mycによって制御されることが明らかになってきたのです。さらにはMycシグナリングを標的とした化合物の有用性も示されはじめ、古典だったMycは、再び最先端の研究対象として脚光を浴びつつあります。

「実験医学」誌ではこれまでも、p53やTGF-βなどの重要分子を特集し好評を博してまいりましたが、いま読者からは拡大するMyc研究のトレンドをまとめた記事をリクエストする声が多くなっております。満を持して読者の声に応える本特集に、ぜひご期待ください。



Myc (青)・MAX (赤)とDNA wikipediaより



過去の“分子”特集の例

連載

- クローズアップ実験法
「哺乳類細胞競合現象の測定方法 (仮)」

丸山 剛 (東北大学)

- Trend Review
「BioRxivってなんだ? (仮)」

金城 玲 (大阪大学)

News & Hot Paper DIGEST / 創薬に懸ける / カレントトピックス … ★その他人気連載を多数掲載!

実験医学 からのお知らせ

詳細案内中。
お問い合わせください!

求人・セミナー・共同研究・キャンペーン・モニター ...
「実験医学 INFORMATION」で告知しませんか?

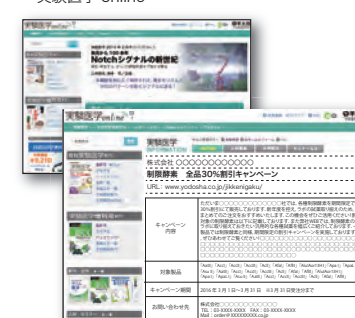
誌面に掲載した情報は、内容そのまま
「WEB：実験医学 online」「メールマガジン：羊土社ニュース」
にも無料掲載。1回のお申込で同時に3種類の媒体で紹介できます!

<誌面>
「INFORMATION」コーナー

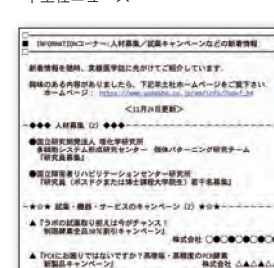


実験医学最新号
表紙

<WEB>
実験医学 online



<メールマガジン>
羊土社ニュース



3月号の特集は「Myc」。本特集内容にあわせた、関連読者が期待できます!
特に、がん・再生・発生に関連した研究会、共同研究、周辺機器メーカーやサービス、試薬、
解析ソフト、受託 … など、ぜひこの機会をお役立てください!

予告

次号 実験医学2018年4月号 (Vol.36 No.6)
「メカニカルセンサーか?シグナルセンターか? 一次繊毛の再発見 (仮)」

企画/井上尊生 (ジョンスホプキンス大学)

キーワード ◆シリア ◆腎臓・脳・心筋・ノード・歯・骨 ◆繊毛病 ◆構造
◆プロテオミクス ◆分子バイオセンサー ◆電顕 (SEM, TEM) …など

● 以下の増刊号でも広告出稿をご案内しています ●

3月
発行

Vol.36 No.5
「レドックス疾患学 (仮)」 編集/赤池孝章 (東北大学), 本橋ほづみ (東北大学),
内田浩二 (東京大学), 末松 誠 (慶應義塾大学)

⇒詳細はお問い合わせください

4月
発行

Vol.36 No.7
「骨格筋の恒常性と代謝・全身性制御の最前線 (仮)」
編集/武田伸一 (国立精神・神経医療研究センター)